愛知県政の推進につきましては、日ごろから格別の御理解と御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

我が国の景気は、本年4月の消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられます。しかし、企業の景況判断の先行きや雇用情勢に改善の動きがみられるなど、日本経済は力強さを取り戻しつつあります。また、物価動向も緩やかに上昇するなど、デフレからの脱却に向けて着実に前進しております。

こうした、デフレからの本格的な脱却を確固たるものとし、持続的な経済成長を実現するため、愛知は、これまで培ってきたモノづくりの技術力や世界的な産業・経済力はもとより、環境面での貢献、文化面での新たな価値の創造・発信などによって、人と企業を呼び込み、日本を牽引していく成長エンジンとしての役割をしっかり果たしていかなければなりません。そのため、本県と名古屋市の力を結集する中京都づくりの取組を進める中で、道路、鉄道、港湾、空港などの社会インフラの集中整備を始め、日本の顔として世界と闘える基盤を築き上げたいと考えております。本県としても全力を挙げてまいりますが、その実現に向けた施策を着実に推進していくためには、国の御理解と御支援が不可欠です。

このたび、平成27年度の国の施策・取組に対しまして、本県からの要請事項を、ここに取りまとめました。

つきましては、各々の事項について、格別の御理解・御協力をい ただくようお願い申し上げます。

平成26年7月

愛知県知事 大 村 秀 章